

入 札 公 告

次のとおり一般競争入札を実施します。

令和8年9月1日

山口県企業局周南工業用水道事務所長 矢野 信一

1 入札に付する事項

次に掲げる業務の委託

(1) 業務の名称及び数量

令和8年度 富営会13号電気図面台帳整備業務 一式

(2) 業務の内容

入札説明書及び仕様書による。

(3) 履行期間

契約締結日の翌日から令和9年3月23日まで

(4) 履行場所

周南市川崎2丁目 地内

2 入札参加資格

入札説明書による。

3 契約条項を示す場所

入札説明書による。

4 入札説明書及び仕様書等の交付

山口県企業局ホームページの「企業局入札公告掲示板(業務委託)」に掲載する。

5 入札を執行する場所及び日時

入札説明書による。

6 入札保証金

入札説明書による。

7 無効入札

入札説明書による。

8 落札者の決定方法

入札説明書による。

一般競争入札配布資料

業務の名称： 令和8年度 富営会 1 3 号電気図面台帳整備業務

- 1 入札説明書・郵便による入札に関する留意事項
- 2 低入札価格調査制度の適用について
- 3 入札書様式
- 4 委任状様式
- 5 入札辞退届様式
- 6 質問書
- 7 積算内訳書提出用参考様式
- 8 仕様書等
- 9 図面

山口県企業局周南工業用水道事務所

入 札 説 明 書

令和 8 年度富営会 13 号電気図面台帳整備業務委託に係る入札公告（令和 8 年 9 月 1 日付け）に基づく入札等については、関係法令及び規則に定めのあるもののほか、この入札説明書の定めるところにより実施するので、入札に参加する者は内容を熟知の上、入札してください。

1 入札に付する事項

- （1）業務の名称及び数量：令和 8 年度富営会 13 号 電気図面台帳整備業務
- （2）業務の内容：別添仕様書のとおり
- （3）履行期間：契約締結の日の翌日から 令和 9 年 3 月 23 日まで
- （4）履行場所：周南市川崎 2 丁目 地内

2 入札参加資格

入札に参加できる者は、次に掲げる要件のいずれにも該当する者とする。

- （1）地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 第 1 項各号のいずれかに該当する者でないこと。
- （2）地方自治法施行令第 167 条の 4 第 2 項各号のいずれかに該当して一般競争入札又は指名競争入札に参加させないこととされている者及びその者を代理人、支配人その他の使用人又は入札代理人として使用する者でないこと。
- （3）県が発注する物品等の製造の請負、物品等の買入れ、借入れ及び売払い並びに業務の委託の契約に係る一般競争入札又は指名競争入札に参加する者に必要な資格並びに資格審査申請の時期及び方法等に関する告示（令和 7 年山口県告示第 214 号）に基づく資格審査において、「調査・研究」の「調査・分析（統計調査を除く）」について業務の委託の特 A 又は A の等級に格付けされている者であること。
- （4）この公告の日から入札の日までの間のいずれの日においても山口県の業務委託及び物品調達等に係る競争入札等参加停止措置要領に基づく参加停止を受けていないこと。
- （5）本店又は支店、営業所等を山口県内に有していること。
- （6）建設工事等に係る一般競争入札及び指名競争入札の参加資格の審査に関する告示（令和 6 年山口県告示第 347 号）2（1）の規定により格付けされた一般競争入札及び指名競争入札参加資格について、土木関係建設コンサルタント業務で「上水道及び工業用水道部門」及び「電気電子部門」の登録がされている者であること。

3 契約条項を示す場所

周南市大字徳山 4998 山口県企業局周南工業用水道事務所

4 入札を執行する日時及び場所等

(1) 場所

周南市大字徳山4998 山口県企業局周南工業用水道事務所会議室（又は総務課）

(2) 日時

令和8年9月16日(水) 午前10時00分

(3) 特記事項 郵便による入札とします。

※ 郵便による入札書の提出は、令和8年9月15日（火）午後4時必着とします。

詳細は、別途配布する「郵便による入札に関する留意事項」をご確認ください。

5 入札保証金

免除する。

6 入札条件

(1) 落札の決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税（以下「消費税等」という。）に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額（消費税等相当額を差し引いた金額）を入札書に記載すること。

(2) 入札者は、当初の入札書を提出する際に、当該入札書に記載された金額の算出根拠を記載した積算内訳書を提出すること。

(3) 入札書への法人又は個人の押印は不要とする。

(4) 入札に関する行為を代理人に行わせようとするときは、次のとおりとする。

① 委任状を提出すること。なお、委任状について、押印は不要とするが、委任に係る必要事項を記入したうえで、委任状作成者の氏名を明記するものとする。

② 入札書について、入札に関する行為の委任を受けた代理人の押印は不要とするが、その場合、代表者氏名欄に代理人の氏名を明記するものとする。

※ 委任状の提出について

1 入札者が入札する場合

法人等の代表者に代わり、受任者（競争入札等参加資格において、県との取引上の権限を委任するとして登録している者）が作成した入札書で入札に参加する場合は、委任状の提出は必要ありません。

また、法人等の雇用人が、権限を持った者の作成した入札書で入札に参加する場合も、委任状の提出は必要ありません。

2 代理人が入札する場合

代理人とは、この度の入札に限り、入札者（委任者）から入札に関する権限を委任された者（入札者の雇用人で上記受任者以外の者を含む）のことです。

この場合は、必ず委任状を提出してください。

- (5) 入札書の記載事項については、これを訂正することができない。
- (6) 提出した入札書は、書換え、引換え又は撤回することはできない。
- (7) 電信による入札は認めない。
- (8) 入札開始時間までに入札場所に参加しなかったときは、入札に参加できない。
- また、受付において身分確認を行うので、次の証明書類を持参すること。
- なお、入札者の代表者が入札に参加する場合は、当該確認は省略するので、受付時に申し出ること。

入札者の社員等	代理人
・社員証（顔写真有） ※上記がない場合、次の書類 ・公的機関発行の身分証明書（顔写真有） 例：運転免許証、マイナンバーカード等	・委任状 ・公的機関発行の身分証明書（顔写真有） ※例は左記のとおり

- (9) 入札に参加を希望しない場合には、入札書を提出するまでは、いかなる場合でも辞退することができ、以後の取扱いにおいて不利益を与えるものではない。
- (10) 再度の入札において初度入札の最低価格以上の価格で入札した者は、当該入札に係るその後の入札に参加させない。
- (11) 次の入札は無効とする。
- ① 地方自治法施行令第167条の4第1項又は第2項に規定する者のした入札
 - ② 入札参加者に必要な資格のない者及び虚偽の申請を行った者のした入札
 - ③ 所定の日時までに入札保証金を納付しない者のした入札（免除した場合を除く。）
 - ④ 記名のない入札
 - ⑤ 当初の入札に参加しなかった者が行った再度入札
 - ⑥ 入札書記載の価格、氏名、その他の事項を確認できないもの
 - ⑦ 入札者又はその代理人が同一事項について2以上の入札をした入札
 - ⑧ 同一人が2人以上の入札の代理人としてした入札
 - ⑨ 談合、その他不正な行為があったと認められる入札
 - ⑩ 入札条件のうち（4）～（7）に違反した入札
- (12) 入札参加者が1者の場合でも入札を執行する。
- (13) 暴力団等（暴力団、暴力団関係企業など、不当介入を行う全ての者をいう。）からの不当要求又は業務妨害（以下「不当介入」という。）の排除について
- ① 暴力団等から不当介入を受けた場合は、その旨を直ちに発注者に報告し、所轄の警察署に届け出ること。
- なお、報告を怠り、後で判明した場合は、「業務委託及び物品調達等に係る競争入札等参加停止措置要領」別表の参加停止措置基準「23 不正又は不誠実な行為」に該当するものとして、1～9か月の参加停止措置を検討する。
- ② 暴力団等から不当介入による被害を受けた場合は、その旨を直ちに発注者に報告し、被害届を速やかに所轄の警察署に提出すること。
 - ③ 発注者及び所轄警察署と協力し不当介入の排除対策を講じること。

④ 不当介入により履行期限までに業務を完了することができない場合は、その理由を記載した書面を添えて発注者に履行期限の延長の申出を行うこと。

- (14) この契約の事務処理に当たっては、県と同様の個人情報に係る安全管理措置を講じる必要があり、また、個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号。以下「個人情報保護法」という。）及び別記「個人情報取扱特記事項」を遵守することとなるため、当該特記事項の内容を確認の上、入札に参加すること。

個人情報保護法に違反した場合には、個人情報取扱事業者としての処罰だけでなく、個人情報法第 176 条及び第 180 条の規定に基づき、処罰される場合があるので留意すること。

7 落札者の決定方法

- (1) 山口県会計規則（昭和 39 年山口県規則第 54 号）第 154 条の規定に基づき定められた予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

ただし、地方自治法施行令第 167 条の 10 第 1 項に規定する場合には、その者を落札者とせず、予定価格の制限の範囲内の価格をもって有効な入札を行った他の者のうち、最低価格をもって入札を行った者を落札者とする。

- (2) 同一事項の入札は初回を含めて 3 回まで行う。
- (3) 落札となるべき同価の入札をした者が 2 人以上あるときは、直ちに、当該入札をした者を対象としてくじにより落札者を決定する。
- (4) 落札決定後、契約締結までの間に落札した者が入札参加の資格制限、又は参加停止措置を受けた場合は、契約を締結しない。

8 契約書作成の要否

要する。

9 契約保証金

免除する。

10 入札参加心得

- (1) 上記「6 入札条件」を熟読すること。
- (2) 入札開始 5 分前には、会場に到着するよう心掛けること。
- (3) 入札執行当日、事故等のため時間内に到着できないおそれが生じたときは、直ちに連絡し、指示に従うこと。
- (4) 郵便による入札を適用する案件は、別途配布する「郵便による入札に関する留意事項」を熟読すること。

11 低入札価格調査

- (1) この入札は低入札価格調査制度を適用した入札である。
- (2) 当該調査基準価格を下回る入札については、低入札価格調査を実施することとしており、調査の結果によっては最低の価格で入札されても落札者とならない場合がある。

12 その他

(1) この入札に関する公告後に、前記 2 (3) に掲げる当該入札に参加するために必要な一般競争入札の資格審査の申請をする場合は、令和 8 年 9 月 9 日午後 5 時までに山口県会計管理局会計課（審査指導班）に申請書を提出すること。

(2) この入札に関する問い合わせ先

- ・入札執行者

周南市大字徳山 4 9 9 8

山口県企業局周南工業用水道事務所総務課

- ・連絡先 TEL : 0834-21-5774 FAX : 0834-21-6059

電子メール : a40503@pref.yamaguchi.lg.jp

個人情報取扱特記事項

（基本的事項）

第1 乙は、この契約による業務の実施に当っては、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）及び以下の事項を遵守し、個人の権利利益を害することのないよう、個人情報の取扱いを適正に行わなければならない。

（秘密の保持）

第2 乙は、この契約による業務に関して知り得た個人情報をみだりに他に漏らしてはならない。この契約による業務が終了し、又はこの契約が解除された後においても、同様とする。

（取得の制限）

第3 乙は、この契約による業務を実施するために取得する個人情報については、当該業務を達成するために必要な範囲内で、適法かつ適正な方法により取得しなければならない。

（目的外利用及び提供の禁止）

第4 乙は、甲の指示又は承認があるときを除き、この契約による業務に関して知り得た個人情報を契約の目的以外のために利用し、又は第三者に提供してはならない。

（適正管理）

第5 乙は、この契約による業務に関して知り得た個人情報の漏えい、滅失、毀損の防止その他の個人情報の適切な管理のため、アクセス制限の設定、個人情報が記録されている媒体の管理その他の必要な措置を講じなければならない。

2 乙は、前項の個人情報の管理に当たっては、管理責任者を定め、内部における責任体制を確保しなければならない。

3 乙は、この契約による業務の従事者に対して、その在職中であると職を退いた後であるとを問わず、業務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならないことその他個人情報の保護に関し必要な事項を周知させなければならない。

（派遣労働者等の利用時の措置）

第6 乙は、この契約による業務を派遣労働者、契約社員その他正社員以外の労働者に行わせる場合は、正社員以外の労働者に、この契約に基づく個人情報の取扱いに関する一切の義務を遵守させるものとする。

2 乙は、甲に対して、正社員以外の労働者の全ての行為及びその結果について責任を負うものとする。

（複写・複製等の禁止）

第7 乙は、甲の指示又は承認がある場合を除き、この契約による業務を実施するために甲から引き渡された個人情報が記録された資料等の複写、複製、又は持ち出しを行ってはならない。

（再委託の禁止）

第8 乙は、この契約による業務を実施するための個人情報の処理は、自ら行うものとし、甲の承認があるときを除き、第三者にその取扱いを委託（乙の子会社（会社法（平成17年法律第86号）第2条第1項第3号に規定する子会社をいう。）に委託する場合を含む。）又はこれに類する行為（以下「再委託」という。）をしてはならない。

2 乙は、前項の承認を得て再委託をする場合には、再委託先に対し、甲及び乙と同様の安全管理措置を講じなければならないことを周知するとともに、この契約に基づく個人情報の取扱いに関する一切の義務を遵守させるものとする。

（再委託に係る連帯責任）

第9 乙は、再委託先の行為について、再委託先と連帯してその責任を負うものとする。

（再委託先に対する管理及び監督）

第10 乙は、再委託をする場合には、再委託をする業務における個人情報の適正な取扱いを確保するため、再委託先に対し適切な管理及び監督をするとともに、甲から求められたときは、その管理及び監督状況を報告しなければならない。

（返還、廃棄又は消去）

第11 乙は、この契約による業務を実施するために甲から引き渡され、又は乙自らが取得し、若しくは作成した個人情報記録された資料等について、業務完了後、直ちに甲の指示に基づいて返還、廃棄、又は消去しなければならない。

2 乙は、前項の資料等を廃棄する場合、記録媒体を物理的に破壊する等個人情報が判読、復元できないように確実な方法で廃棄しなければならない。

（遵守状況に関する報告）

第12 乙は、甲からこの特記事項の遵守状況について報告を求められた場合には、直ちにその状況を甲に報告しなければならない。

（監査等）

第13 甲は、この契約による業務の実施に伴う個人情報の取扱いについて、この特記事項の規定に基づき必要な措置が講じられているかどうか検証及び確認するため、乙及び再委託先に対して、監査、実地検査又は調査（以下「監査等」という。）を行うことができる。乙及び再委託先は、合理的事由のある場合を除き、甲又は甲の指定した者の行う監査等に協力しなければならない。

2 甲は、前項の目的を達成するため、乙及び再委託先に対して必要な情報を求め、又はこの契約による業務の実施に関して必要な指示をすることができる。

（事故発生時における報告等）

第14 乙は、この契約による業務に関し個人情報の漏えい、滅失、毀損その他の個人情報の安全の確保に係る事態が発生し、又は発生するおそれのあること（再委託先により発生し、又は発生するおそれがある場合を含む。）を知ったときは、速やかに甲に報告し、甲の指示のもとセキュリティ上の補完、情報の修復等の措置をとるとともに再発防止の措置を講じなければならない。

2 甲は、前項の事態が発生した場合には、個人情報の取扱いの態様、損害の発生状況等を勘案し、乙及び再委託先の名称等の必要な事項を公表することができる。

（契約の解除及び損害の賠償）

第15 甲は、乙がこの特記事項に定める義務を履行しない場合又は法令に違反した場合には、この契約を解除することができる。

2 乙は、この特記事項に定める義務に違反し、又は怠ったことにより甲又は第三者が損害を被った場合には、その損害を賠償しなければならない。

注 「甲」は委託契約締結者を、「乙」は委託先をいう。

様式 2

郵便による入札に関する留意事項

郵便による入札（以下「郵便入札」という。）について、入札条件及び本留意事項をご確認のうえ、参加してください。

1 郵便入札の対象

郵便入札の対象は、入札公告又は指名通知等（以下「入札公告等」という。）において県が指定した案件とします。

2 入札書（様式 1）

入札書は、様式 1 を使用します。

(1) 入札者欄

法人又は個人の押印は不要とします。

(2) 日付欄

入札書の日付は、入札書を作成した日を記入してください。

(3) くじ番号記載欄

最低の価格での入札をした者が 2 者以上あるときは、「くじ」により落札者を決定しますので、入札書の「くじ番号記載欄」に、あらかじめ任意の 3 桁の数字「000～999」を記入してください（「0」も記入が必要）。

なお、「くじ」の方法については、本留意事項 8-(2)をご確認ください。

3 入札の辞退

入札に参加を希望しない場合は、別に定める入札条件のとおりとします。

4 入札の無効

別に定める入札条件のほか、郵便入札者については、次のいずれかに該当する場合は、入札を無効とします。

- ① 同じ者から 2 通以上入札書が郵便により到着したとき。
- ② 郵便での入札書提出を認める入札で、郵便での入札書提出後、入札執行日にも入札したとき。

5 郵便により入札書を提出する者への注意事項

郵便により入札書を提出する者（以下「郵便入札者」という。）は、次の方法により入札書を提出してください。

(1) 入札書の封入

- ① 入札案件ごとに、内封筒・外封筒の二重封筒にしてください。
- ② 内封筒にあつては、当該封筒の表面に「入札書」と表記のうえ、件名、入札者の商号又は名称及び連絡先（電話番号）を明記し、入札書及び当該入札書に

記載された金額の算出根拠を記載した内訳書を封入してください。

- ③ 外封筒にあっては、「入札書在中」と表記し、入札書を封入した内封筒を封入してください。

○ 郵便入札に係る封筒の記載例

内 封 筒	外 封 筒
入 札 書 ・ 件名 ・ 商号又は名称 ・ 連絡先（電話番号）	切手 □□□□ - □□□□ 入 札 書 在 中 入 札 執 行 者 宛 入 札 執 行 者 住 所

(2) 入札書の郵送

入札書は、特定記録又は簡易書留等配達記録が残る方法を活用し、県が指定する日時までに入札執行者に到着するよう郵送（郵便料金は入札者負担）してください。なお、提出期限必着とし、期限を過ぎて到着した場合は受理しません。

6 開札

入札書の開札は、入札執行日の日時、場所において行います。なお、郵便入札者に代わって、当該入札事務に関係のない職員を立ち会わせて行います。

7 再度入札

再度入札が必要となった場合は、前回の入札の開札日から1日以上の間を置いて、「郵便入札」により実施します。

なお、再度入札を行う場合は、速やかに、再度入札の対象となる者や無効となる入札をした者に対して、その旨を連絡します。

8 落札者等の決定方法

(1) 原則

山口県会計規則第154条の規定に基づき定められた予定価格の制限の範囲内で、最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とします。

(2) 最低の価格での入札をした者が2者以上ある場合

最低の価格での入札をした者が2者以上あるときは、「くじ」により落札者を決定しますが、その方法は次のとおりです。

① くじ番号

郵便入札の対象となった案件は、くじを行う場合に備えて、入札書の「くじ番号記載欄」に、あらかじめ任意の3桁の数字「000～999」を記入します（「0」も記入が必要）。

なお、記入のない場合や1文字でも判別できない数字がある場合、当該数字は「0」に置き換えます（くじの辞退は不可）。

② くじの手順

ア 抽選番号の付与

郵便入札者は、入札書の受領順に「抽選番号」を付与します。なお、入札書の到着日が同日の場合、入札書に記載された任意の「くじ番号」の小さい順に付与します。

入札執行日に入札した者は、郵便入札者に引き続き、「くじ番号」の小さい順に「抽選番号」を付与します。なお、「くじ番号」が同値の場合は、商号又は名称の五十音順に付与します。

イ 当選番号の算出

最低の価格での入札をした者が2者以上あるときは、最低の価格での入札をした者の「くじ番号」を合計し、その合計を最低の価格での入札をした者の数で除した「余り」を「当選番号」とします。

ウ 落札者の決定

「当選番号」と一致する「抽選番号」を保有する者を落札者とします。

エ 2順位以下の決定

落札者が何らかの理由により契約を辞退した場合や低入札価格調査制度等の審査を要する場合に備え、あらかじめ2順位以下を決定します。

9 入札結果の連絡

速やかに入札者全員に連絡します。

○ 郵便入札における「くじ」の例

例 1 : A 社、B 社、C 社の全てが郵便入札

1 抽選番号の付与

入札書の到着順 (A 社→B 社→C 社) に「抽選番号」を付与

A 社… 0、B 社… 1、C 社… 2

例 2 : A 社、B 社は郵便入札、C 社は入札執行日に入札

1 抽選番号の付与

① 郵便入札者

入札書の到着順 (A 社→B 社) に「抽選番号」を付与

A 社… 0、B 社… 1

② 入札執行日に入札した者

郵便入札者に引き続き「抽選番号」を付与

C 社… 2

※ 例 1、例 2 において、2 以下は同じ取扱いとなる。

2 当選番号の算出

各社が入札書に記載した「くじ番号」の和を求め、同額入札者数で除した余りを「当選番号」とします。

くじ番号 : A 社… 5 9 2、B 社… 0 6 6、C 社… 4 8 3

$(592 + 066 + 483) \div 3 \text{ 者} = 380 \cdots \text{余り } 1 = \text{「当選番号」}$

3 落札者の決定

「当選番号 1」と一致する「抽選番号 1」を付与された B 社が落札者となります。

4 2 順位以下の決定

落札者の「抽選番号 1」に 1 を加算した数字と一致する「抽選番号 2」を付与された C 社を 2 順位、残りの A 社を 3 順位とします。

入札参加にあたっての注意事項（必ずお読みください）

低入札価格調査制度の適用について

山口県では、ダンピング的な低入札が行われると公正な取引の秩序を乱すとともに、適正な履行に支障を生じたり、労働条件の悪化にもつながることから、その防止のために低入札価格調査制度の強化に取り組んでいます。

低入札価格調査制度とは、入札の執行前に調査基準価格を設けておき、この価格未満での入札があった場合には、適正な契約の履行ができるかどうか等を調査した上で落札者を決定する制度です。

本件については、低入札価格調査制度を適用しますので、下記事項に御留意の上、御参加ください。

記

1 制度の適用について

- (1) この入札は、「山口県業務委託低入札価格調査制度実施要領」に基づき実施しますので、入札価格が別途設定済みの調査基準価格未満となった場合には、最低価格での入札者であっても落札者とならないことがあります。
- (2) この入札で設定している調査基準価格を算定する率（入札書比較価格に占める割合）は、契約締結後、「入札結果表（閲覧用）」に記載し公表します。
- (3) 調査基準価格未満での入札があった場合は落札決定を保留し、入札参加者に対する調査を実施した後、落札者を決定します。
- (4) 調査の結果、①契約の内容に適合した履行がされないおそれがあると認める場合、又は②契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適当であると認められる場合には、その入札参加者を失格とします。

また、入札参加者が、正当な理由なく、必要書類を期限までに提出しない等、調査に応じない場合にも原則として失格となります。

- (5) 調査により失格とされなかった入札参加者のなかで、入札価格が最低の者（同価格の者が複数いる場合にはくじ順）を落札者として決定し、入札参加者に結果を通知します。

2 調査について

- (1) 入札価格の低い順（同価格の者が複数いる場合にはくじ順）に調査対象者とします。
このため、調査基準価格未満で入札をしても、調査対象者とならないことがあります。
- (2) 調査内容は次のとおりです。

ア 調査票等の提出

- ①「山口県業務委託低入札価格調査制度実施要領」様式4～様式9の調査票等
- ②直近2年間の事業年度に係る貸借対照表及び損益計算書等の決算書類
- ③調査票の記載内容を証する書類等その他入札執行者が必要と判断したもの

イ 過去1年間の貸金支払台帳及び貸金支払明細書の確認等及びその他必要事項の聴取

- (3) 調査を一旦終了した後で、追加確認等のための再調査を行うことがあります。

入 札 書

令和 年 月 日

山口県企業局周南工業用水道事務所長 様

所在地又は住所
商号又は名称
代表者氏名

契約条項、入札条件及び仕様書等を熟知の上、山口県会計規則に基づき下記のとおり入札します。

件 名 令和8年度 富営会 1 3 号電気図面台帳整備業務

	億	千	百	十	万	千	百	十	円

※入札金額の頭に「¥」を付すこと。 (消費税を除く)

※くじ番号記載欄（任意の3桁の番号〔000～999〕を記入すること。）

--	--	--

※郵便による入札の場合は、提出の必要はありません。

委 任 状

令和 年 月 日

山口県企業局周南工業用水道事務所長 様

入札者（委任者）

所在地又は住所

商号又は名称

代表者氏名

委任状作成者

私は、下記の者を代理人として定め、山口県との間において行われる次の業務の入札に関する権限を委任いたします。

業務の名称 令和8年度 富営会 1 3 号電気図面台帳整備業務

記

1 代理人（受任者）

所在地又は住所

氏 名

2 委任事項

入札に関する一切の権限

入 札 辞 退 届

業務の名称 令和8年度 富営会 1 3 号電気図面台帳整備業務

上記業務委託について、下記の理由により入札を辞退します。

記

入札辞退の理由

令和 年 月 日

山口県企業局周南工業用水道事務所長 様

商 号 又 は 名 称
代 表 者 氏 名
電 話 番 号

質 問 書

令和 年 月 日

山口県企業局周南工業用水道事務所長 様

住 所
商号又は名称
代 表 者 氏 名

担 当 者
電 話 番 号

業務の名称	令和8年度 富営会 1 3 号電気図面台帳整備業務
質問事項	

※本様式は、工事用の様式を流用加工しているものです。
(技術管理課ホームページ掲載元様式分を加工等せず、そのまま使用・提出でも可)

令和 年 月 日

見積記入書

業 務 名	令和8年度富営会13号電気図面台帳整備業務					
履 行 場 所	周南市川崎2丁目 地内					
工種・種別・細別	規 格	単位	数量	単 価	金額（円）	摘 要
設計計画		式	1			
既存資料収集		式	1			
既存資料調査・整理		式	1			
現地調査		式	1			
図面台帳作成		式	1			
打合せ協議		式	1			
直接人件費計						①
旅費交通費		式	1			②
電子成果品作成費		式	1			③
直接原価						④=①+②+③
諸経費		式	1			⑤
業務価格						⑥=④+⑤
消費税相当額						⑦
業務費計						⑧=⑥+⑦

担 当 者 :

電話番号 :

令和8年度富営会13号電気図面台帳整備業務 仕 様 書

第1章 一般事項

第1節 業務概要

1 業務目的

本業務は、山口県企業局 周南工業用水道事務所（以下、「企業局」）が管理する量水設備の電気・機械図面について、過去の工事实績状況を整理し、最新の図面台帳を作成するものである。

2 実施場所

川崎取水場 周南市川崎2丁目

3 委託期間

令和 年 月 日から令和9年3月23日

第2節 遵守事項

1 関係法令等の遵守

受託者は、本業務委託に関する関係法令等を遵守しなければならない。

2 業務の実施

- (1) 受託者は、業務を円滑に実施するための体制を常に確立しておかなければならない。
- (2) 受託者は、現地調査前には必ず企業局と打ち合わせを行うこと。

3 安全等の確保

- (1) 受託者は、マンホールまたはピット内で調査をする場合は、有害ガス・酸素欠乏対策を実施すること。
- (2) 受託者は、高所で調査をする場合は、墜落制止用器具を装着すること。

4 提出書類

受託者は、次の書類を作成し、企業局に提出しなければならない。

- (1) 業務計画書 契約後速やかに …1部

ア 計画書には、下記事項を記載するものとする。

- (ア) 業務内容
- (イ) 全体工程表
- (ウ) 実施体制（現地調査組織、連絡体制）
- (エ) 安全管理
- (オ) その他

イ 計画書の重要な内容を変更する場合は、その都度変更計画書を提出しなければならない。

ウ 企業局が特に指示した事項については、受託者はさらに詳細な資料を提出しなければならない。

(2) 詳細工程表及び実施手順書 現地調査実施 1 月前までに … 1 部

5 貸与品等

(1) 施設の鍵について契約期間中の必要と認める期間貸与する。受託者が貸与を受けた鍵は受託者の責任で厳重に管理しなければならない。また第三者への貸与、複製等をしてはならない。

(2) 本業務に必要な関係資料等は、企業局が保管する既存資料を受託者に貸与する。受託者は、貸与された関係資料等の必要がなくなった場合、速やかに返却しなければならない。

6 施設への立ち入り等

(1) 受託者は、本業務以外で施設に立ち入ってはならない。

(2) 受託者は、本業務で立ち入る場合においても、指定された場所以外に立ち入ってはならない。

(3) 業務の開始時及び終了時には、企業局にその旨を連絡すること。なお、連絡は施設に備え付けの構内電話を利用してもよい。

第2章 特記事項

第1節 業務内容

1 設計計画・打合せ

本業務の設計協議は、業務着手前、中間2回、成果品納入時の計4回以上行うこととする。

2 既存資料収集

- (1) 過去の完成図書から別表1「業務対象機器」に関係する図面を収集する。
- (2) 完成図書は企業局が提供する。

3 既存資料調査・整理

- (1) 収集した図面から最新の図面を調査し、図面履歴簿を作成する。図面履歴簿に記載する項目は以下のとおりとする。
 - ア 図面名称、図面番号、シート名（展開接続図）
 - イ 図面を作成又は修正した年度
 - ウ 図面を作成又は修正した工事名、施工業者
- (2) 最新の図面とは、業務対象機器において最後に施工された工事の図面をいう。

4 現地調査

- (1) 業務対象機器の現地調査を行い、機器一覧表を作成する。機器一覧表に記載する項目は以下のとおりとする。
 - ア 機器仕様
 - イ 型式、製造番号
 - ウ 製造年月日
 - エ 製造者※主要構成機器については、写真を撮影して添付する。
- (2) 現地調査において、業務対象機器以外の機器を発見した場合は、写真等により企業局に報告する。なお、当該機器を業務対象とするかは、企業局と協議のうえ決定する。
- (3) 機器設置状況について、既存図面と現地の変更箇所を確認する。変更箇所については、写真又は図面等により企業局に報告する。
- (4) 現地調査において停電が必要な場合は、企業局と日程調整のうえ実施する。

5 図面台帳作成

- (1) 別表2「図面台帳一覧」のとおり作成する。その他の既存図面については、企業局と協議のうえ決定する。
- (2) 既存資料の調査で整理した図面により図面台帳を作成する。

- (3) 現地調査の結果、既存図面に変更がある場合は、図面の修正を行う。
- (4) CAD 図面を新規作成する場合は、「CAD 製図基準 電気通信設備編（山口県土木建築部）」「CAD 製図基準 機械設備工事編（山口県土木建築部）」に準拠する。これによりがたい場合は、企業局と協議のうえ決定する。
- (5) 成果品として以下のとおり納品する。
 - ア 製本部数：1 部
 - イ 製本方法：パイプ式ファイルに綴じ、見出しを付けて明確に整理する。
 - ウ 別表 2 に記載のファイル形式により、電子媒体（DVD-R）で 1 部提出する。
なお、電子媒体は追記可能な方式で書き込む。
- (6) 修正漏れ・誤記等の修正については、台帳納品後 1 年間は随時対応とする。

業務対象機器

設備名	対象機器	数量	備考
川崎取水場			
建物	建屋	1 式	
	ポンプ井	1 式	
受電設備	高圧盤	2 面	
	低圧盤	3 面	
	主変圧器盤（主変圧器）	1 面	
	予備発電機	1 台	
	PAS	2 台	
機械設備	ポンプ（電動機、逆止弁、吐出弁等含む）	3 台	
	排水ポンプ	2 台	
	取水設備	1 式	
監視制御設備	監視操作盤	1 面	
	電動機制御盤	3 面	
	UPS盤	1 面	
	自動制御盤	1 面	
	計装盤	1 面	
	遠方監視制御装置（子局）	2 面	
	ITV設備	2 台	
	排水ポンプ盤	1 面	
計装設備	水位計	2 台	
	流量計	1 台	
	水質計	1 台	
	空調設備	1 台	
	換気装置	1 台	
その他	ケーブル類	1 式	
	管・弁類	1 式	
	照明設備・換気扇	1 式	
	電話機	1 式	
	その他必要図面一式		協議により決定

図面台帳一覧

図面台帳項目	図面種類		成果品 サイズ	作成内容	
	本業務	既存			
図面台帳目次	XLS	－	A4	新規作成	
図面履歴簿	XLS	－	A4	新規作成	
機器一覧表	XLS	－	A4	新規作成	
全体平面図・全体断面図・ 配線系統図	SFC	紙	A3	電子化	既存図面をCAD化。
単線図（複線図）	SFC	紙	A3	電子化	既存図面をCAD化。
展開接続図	PDF	紙	A4	電子化	既存図面をPDF化。
外形図（組立図）	PDF	紙	A4	電子化	既存図面をPDF化。
据付図	PDF	紙	A4	電子化	既存図面をPDF化。
機器製作仕様書	PDF	紙	A4	電子化	既存図面をPDF化。
試験成績表	PDF	紙	A4	電子化	既存図面をPDF化。

※本一覧は概略を示すものであり、本業務による調査でその他必要な図面が判明した場合は、企業局と協議する。

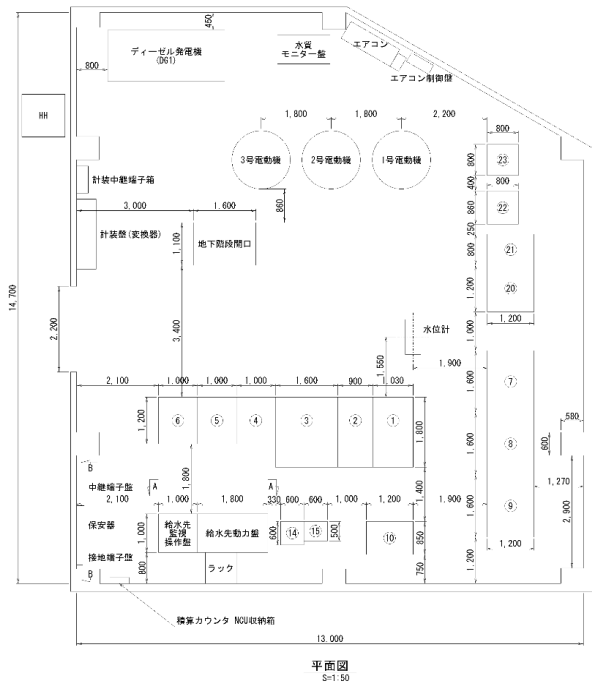
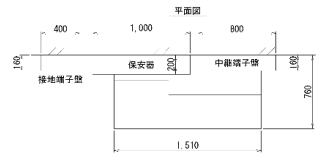
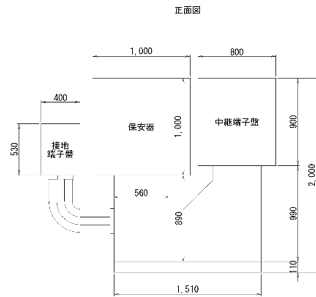
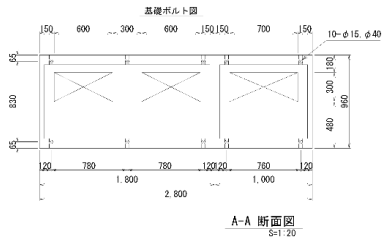
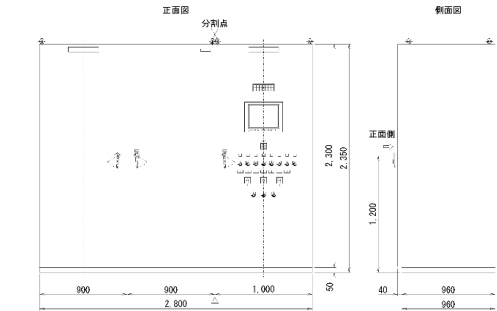
位置図



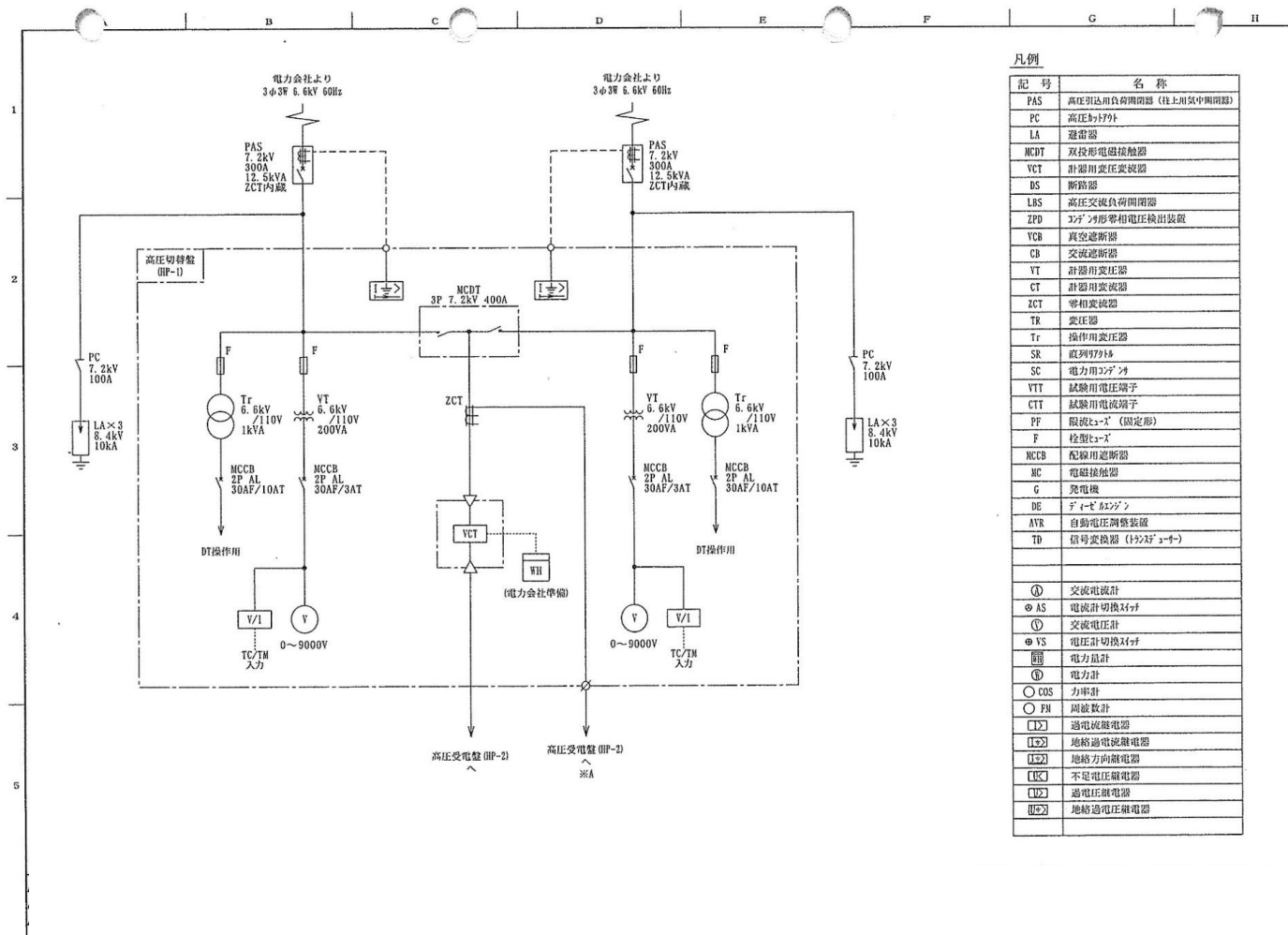
「この地図は、国土地理院の地理院地図(電子国土Web)の一部を掲載したものである。」

建屋平面図・断面図 川崎取水場 3/5

施設番号	D2	KP1
施設名称	給水先動力盤	給水先監視装置設置
組立図番号	WWS37366	WWS37366
計算重量(kg)	700 kg	500 kg



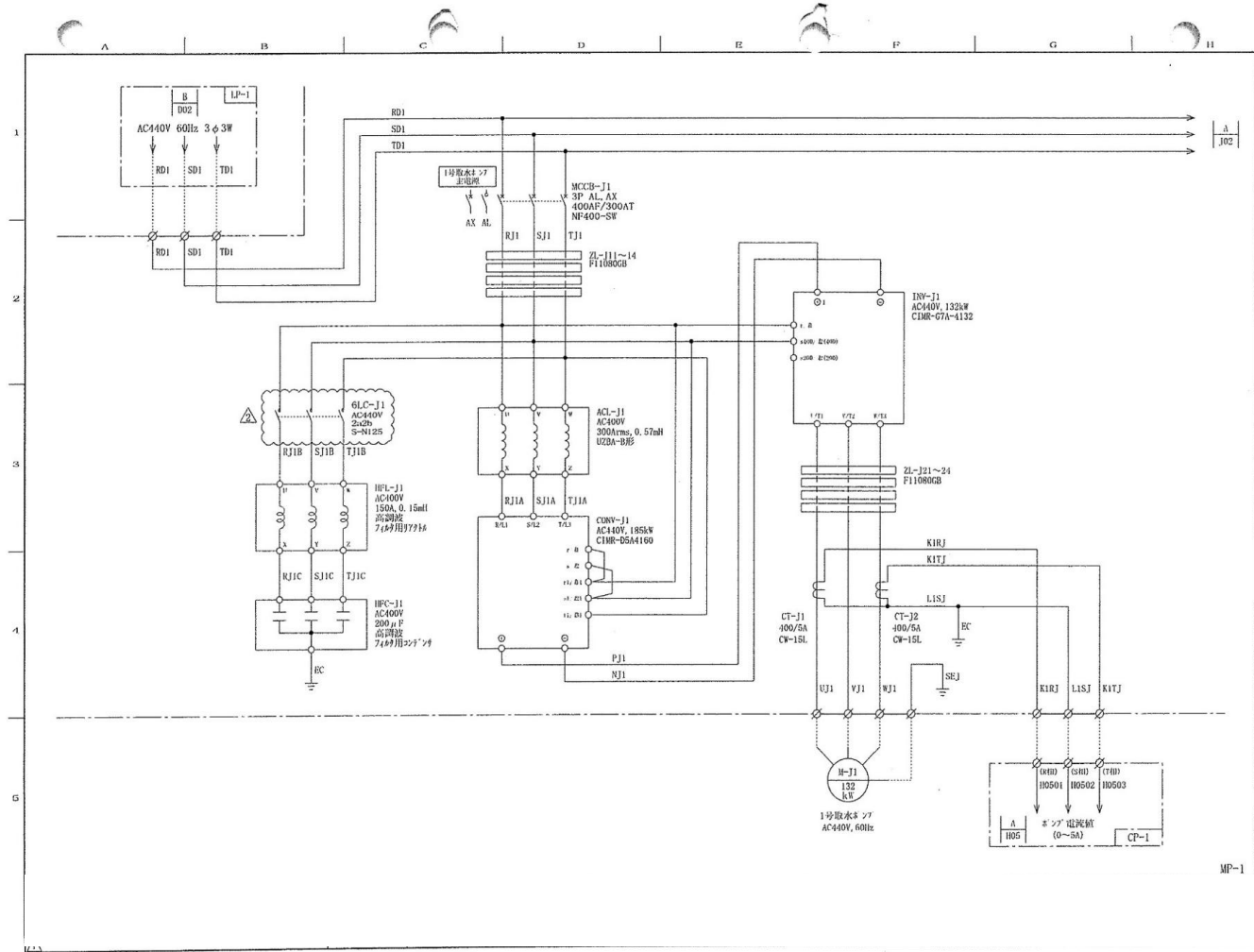
業務名	令和8年度富営会13号電気図面台帳整備業務		
図面名	全体平面図 既存図面例【抜粋】		
年度	令和8年度		
縮尺	Non	図面番号	1
山口県企業局周南工業用水道事務所			



凡例

記号	名称
PAS	高圧引込用負荷開閉器 (柱上用負荷開閉器)
PC	高圧分岐器
LA	遮断器
MCDT	双投形電磁接触器
VCT	計器用変圧器
DS	断路器
LBS	高圧交流負荷開閉器
ZPD	3相2線形電圧検出装置
VCB	真空遮断器
CB	交流遮断器
VT	計器用変圧器
CT	計器用変圧器
ZCT	零相変圧器
TR	変圧器
Tr	換作用変圧器
SR	直列777777
SC	電力用3相2線
VTT	試験用電圧端子
CTT	試験用電流端子
PF	限流用3相2線 (固定形)
F	検出用3相2線
MCCB	配線用遮断器
MC	電磁接触器
G	発電機
DE	ディーゼルエンジン
AVR	自動電圧調整装置
TD	信号変換器 (トランスミッター)
①	交流電流計
② AS	電流計切換器
③	交流電圧計
④ VS	電圧計切換器
⑤	電力量計
⑥	電力計
⑦ COS	力率計
⑧ FM	周波数計
⑨	過電流继电器
⑩	地絡過電流继电器
⑪	地絡力向继电器
⑫	不足電圧继电器
⑬	過電圧继电器
⑭	地絡過電圧继电器

業務名	令和8年度富営会13号電気図面台帳整備業務		
図面名	単線図(複線図) 既存図面例【抜粋】		
年度	令和8年度		
縮尺	Non	図面番号	2
山口県企業局周南工業用水道事務所			



業務名	令和8年度富営会13号電気図面台帳整備業務		
図面名	単線図(複線図) 既存図面例【抜粋】		
年度	令和8年度		
縮尺	Non	図面番号	3
山口県企業局周南工業用水道事務所			

2. 川崎取水場 取水ポンプ

2-1 仕様

用途 取水

台数 (予備1台含む) 3 台

形式 DFW-B形 立軸斜流ポンプ

口径 400 mm

全揚程 30.3 m

揚水量 18 m³/min

回転数 1200 r.p.m

回転方向 駆動側より見て 右回転

水源・水質・水温 河川水 常温

原動機 富士電機 殿御支給品、サイリスタモーター

原動機出力 130 kW

原動機回転数 1200 r.p.m

駆動方式 エ=バ=サルジョイントに依り直結

運転方式 自動運転 (回転数制御運転)

2-2 構造・材質

別紙図面 (図番 P2-31102) によります。

業務名	令和8年度富営会13号電気図面台帳整備業務		
図面名	機器製作仕様書 既存図面例【抜粋】		
年度	令和8年度		
縮尺	Non	図面番号	6
山口県企業局周南工業用水道事務所			

三相誘導電動機試験成績表
(TEST REPORT OF THREE PHASE INDUCTION MOTOR)

可変速三相誘導電動機 VARISPEED INDUCTION MOTOR

製作番号 Our Order No. T93822-1-AD1A 機器番号 Item No. _____
製造番号 Serial No. T93822101 用途 Application _____
台数 No. of Sets 1
形式 Type FEVK-B3IM 準拠規格 Standard JEC-2137-2000

定格 Rating							
出力 Output (HP)	出力 Output (kW)	極数 Poles	定格速度 Speed (min ⁻¹)	電圧 Voltage (V)	周波数 Freq. (Hz)	定格電流 Current (A)	時間定格 Time Rating
—	132	6	1195	440	60	223	CONT.

抵抗測定 Resistance Measurement at 115 °C				空 隙 質 量	
巻 線 Windings	内部接続 Connection	端子間 Between Lines		Air Gap (mm)	Mass (kg)
固定子 Stator	3 DELTA	0.0222 (Ω)		1.1	1560
回転子 Rotor	—	— (Ω)			

無負荷試験 および拘束試験 No-Load and Locked-Rotor Test 周囲温度 Ambient Temperature 8 °C

無負荷試験 No-Load Test				拘束試験 Locked-Rotor Test			
V	A	W	Hz	V	A	W	
440	87.9	3730	60	—	—	—	

負荷特性 Load Characteristics 等価回路法 拘束試験法A Equivalent circuit method Locked-rotor method A							
負荷率 Load (%)	電 流 Current (A)	すべり Slip (%)	回転速度 Speed (min ⁻¹)	トルク Torque (N·m)	出力 Output (kW)	効 率 Eff. (%)	力 率 P. F. (%)
25	104	0.13	1198	263	33.0	88.8	46.7
50	136	0.25	1197	527	66.0	93.0	68.5
75	177	0.39	1195	791	99.0	94.2	78.0
100	223	0.53	1194	1056	132.0	94.5	82.2
125	274	0.68	1192	1322	165.0	94.4	83.8

最大始動電流 Starting Current (A)	最大始動電流 Starting Current (%)	最小始動トルク Locked-Rotor Torque (%)	最大トルク Breakdown Torque (%)	最大出力 Maximum Output (%)	二次電圧 Secondary Voltage (V)	二次電流 Secondary Current (A)
—	—	—	—	—	—	—

温度試験 Temperature Test				周囲温度 Ambient Temperature 14 °C	
冷却水量 Cooling Water m ³ /h					
測定方法	温度上昇値 Temperature Rise °C			耐熱クラス Thermal Classification	
Method of Measurement	固定子巻線 Stator Wdg.	回転子巻線 Rotor Wdg.	固定子鉄心 Stator Core	外 枠 Frame	軸 受 Bearings
温度計法 by Thermometer	71 *	—	58	42	35 *
抵抗法 by Resistance	—	—	—	—	—

絶縁抵抗 Insulation Resistance				耐電圧試験 High-Potential Test		振動試験 騒音試験	
絶縁抵抗 Insulation Resistance				交流1分間 AC for 1 min : 良 Good		Vibration Test	Noise Test
固定子 (MΩ) Stator Wdg.	回転子 (MΩ) Rotor Wdg.	固定子 (V) Stator Wdg.	回転子 (V) Rotor Wdg.				
100	—	1900	—			良 Good	72 dB(A)

防爆構造 Type of Explosion Protection	爆発等級 Explosion Class	発火度 Ignition Group	拘束電流(A) Locked Rotor Current	許容拘束時間(s) Permissible Locking Time	使用場所 Hazardous Area
—	—	—	—	—	—

外観・構造・寸法検査 Appearance, Construction and Dimensions : 良 Good
Over load test : 150% of rated torque for 60 sec. . . Good.

試験日 Date of Test MAR. 2010

業務名	令和8年度富営会13号電気図面台帳整備業務		
図面名	試験成績表 既存図面例(抜粋)		
年度	令和8年度		
縮尺	Non	図面番号	7
山口県企業局周南工業用水道事務所			